

### <第1学年の生徒・保護者の皆様へ>

本年度の第1学年の数学の授業について案内します。各自が、この1年間の学習目標を定めたり、学習計画を立てたりする上で活用して下さい。

### 内 容

学期・月	学習の内容	学習のねらい	
1 学 期	オリエンテーション(1)	・数学の授業の目標、内容、評価などを知る。	
	4 正の数と負の数(26) ・負の数の必要性 ・正の数と負の数の意味 ・正の数と負の数の四則計算	・日常の具体的な事象を通して、正の数と負の数の意味を理解する。 ・正の数と負の数の四則計算ができるようにする。	
	5		
	6 文字と式(21) ・文字を用いることの意義 ・文字を用いた式における乗法・除法の表し方 ・一次式の加法と減法	・文字を用いて、関係や法則を式に表現することができるようにする ・文字を用いた式の意味をよみとることができるようにする。 ・文字を用いた式の計算ができるようにする。	
	7		
	2 学 期	9 一次方程式(15) ・方程式と解の意味 ・等式の性質 ・一次方程式を解くこと ・一次方程式の利用	・方程式について理解する。 ・一次方程式を解くことができるようにする。 ・一次方程式を用いて、具体的な問題解決ができるようにする。
		10	
11 比例反比例(18) ・比例と反比例の意味 ・座標の意味 ・比例と反比例の表、式、グラフ ・比例と反比例の見方や考え方の活用		・具体的な事象の中にある二つの数量の変化や対応を調べることを通して、比例や反比例の関係を見いだす。 ・比例と反比例の関係を表現したり、考察したりすることができるようにする。	
12 基本的な作図と平面図形(16) ・図形の移動 ・基本的な作図		・見通しをもって、基本的な図形を作図することができるようにする。 ・平面図形について理解する。	
3 学 期		1 空間図形と図形の計量(18) ・空間における直線や平面の位置関係 ・直線や平面の運動による空間図形の構成 ・扇形の弧の長さや面積 ・柱体錐体の表面積と体積	・観察、操作、実験などを通して、図形を考察することができるようにする。 ・空間図形について理解する。 ・扇形の弧の長さや面積を求めることができるようにする。 ・基本的な柱体錐体の表面積と体積を求めることができるようにする。
	2		
	3 資料の散らばりと代表値(10)	・目的に応じて資料を収集し、表やグラフに整理し、代表値や散らばりに着目してその資料の傾向を読み取ることができるようにする。	
	1年間のまとめ(8)	・1年間の学習内容の整理をする。	

### 評 価

授業の評価は、次のような観点方法で行います。

#### <評価の観点>

- ① 数学への関心・意欲・態度  
・様々な事象を数学的にとらえたり、考えたりすることに興味をもっている。また、数学的な考え方を活用して、問題を解決しようとしている。
- ② 数学的な見方や考え方  
・数学的な見方や考え方を身に付け、事象を見通しをもって論理的に考察することができる。
- ③ 数学的な技能  
・正負の数の計算、基本的な図形の作図、数量関係を式に表すことなど、数量や図形について、数学的に表現したり処理したりする方法を身に付けている。
- ④ 数量、図形などについての知識・理解  
・正負の数、文字と式、方程式、比例反比例、平面図形、空間図形などに関する基礎的な概念や原理法則を理解している。

#### <評価の方法>

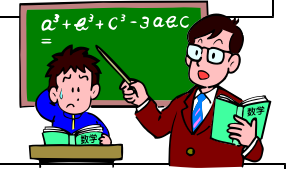
- ・毎時間の授業への取組、定期テストの結果、ワーク、授業ノートや授業ファイルの内容、提出物の状況などを基にして、総合的に評価する。

### 教材・テスト・学習方法

その他、以下の点についても御確認ください。

#### <使用教材>

- ・教科書
- ・自作プリント…基礎基本の定着を図るためや個に応じた学習のためのプリント
- ・ワークブック…基礎基本を身に付け、応用力を伸ばすための問題集



#### <テスト提出物>

学 期	テ ス ト	提 出 物
1 学期	中間テスト・・・「正の数・負の数」 期末テスト・・・「文字と式」	・テストごとに  「ワーク」 を提出する。
2 学期	中間テスト・・・「一次方程式」 期末テスト・・・「比例・反比例」	
3 学期	期末テスト・・・「基本的な作図と平面図形」 「空間図形と図形の計量」	

#### <学習の進め方>

